

別紙3

HIV抗体陽性もしくは非常に強く陽性が疑われる患者の医療行為時に針刺しをした

注意： 予防薬の服用は、原則として針刺し事故後1～2時間以内(できるだけ早急に)
針刺し事故後1～2時間以内に服薬するか否かを決定すること

